キャラクター名
神代 空恵(じんだい あさと)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	教官
オプショナル		年齢	18	性別	男
覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	43 %
出自	天涯孤独	経験	裏切られた	邂逅	教え子：長野瑠璃

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	0			3
感覚	1	0	0			1
精神	4	0	0			4
社会	1	0	0			1

HP	30
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鬼斬りの古太刀	白兵	3r+10	3	10		1点でもダメージを与えた場合、Eロイス解除(GM許可時)/侵蝕率基本値+4
--- コンボ ---		0				
	白兵	7r+22	3	10		
100↑	白兵	8r+22	3	25		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウェポンケース	
情報:UGN幹部	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者:鬼斬りの古太刀	P	N		
BL:神代夜土	P 尊敬	N 憤懣		
GR:長野瑠璃	P 連帯感	N 不安		
PC1(柏木 芳貴)	P 庇護	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
武芸の達人	4	-	常時	至近	自身	自動		
効果：白兵達成値＋[Lv*3] 暴走時無効 基礎侵蝕+4								
コンセントレイト：ノイマン	3	2	メジャー					
効果：C値-Lv								
コンバットシステム	3	3	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ			対決		
効果：組み合わせた判定ダイス+[LV+1]								
リフレックス：ノイマン	3	2	リアクション					
効果：C値-Lv								
ゲットダウン	1	2	リアクション	至近	自身	対決		
効果：白兵でドッジ								
チェンジ	1	3	オート	至近	単体	自動	100↑	
効果：「対象:単体」の攻撃判定直後、その対象を自分へと変更する/1ラウンド1回								
雷神の降臨	3	6	セットアップ	至近	自身	自動	100↑	
効果：ラウンド中攻撃力+[LV×5]/行動値0となる								
代謝制御	★							
効果：								
プロファイリング	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「殺した俺が言うのもなんだけどな。俺は夜土さんを信じてるよ」
「裏切ったなんて嘘で、夜土さんに恨みを持つ、FHの陰謀だったんじゃないか」
「……ま、結構唯我独尊な人間だったけど」

[空恵の設定]
・物心ついた時から1人だった。生みの親は帰ってこなかったし誰も様子を見に来なかったので普通なら餓死していたが、オーヴァードだったので生きてた。
・家にある本を読んで知識を付け、外に出て銀行を確認したらめっちゃ金はあったのでそれで小学校1年生くらいの年齢まで生きていた。
・そんな中急に現れた神代夜土によって自分の親について知った。ついでにUGNやFH、オーヴァードのことについても教えられる。
・父親はFHイリーガルでUGNにとって厄介な敵(賞金稼ぎ)だったそうだ。だが次の標的であった神代夜土が対処、殺害を行ったらしい。
・事後処理のために父親の住処を割り出していたら子供が1人住んでいた、とは夜土の言い分。
　彼は棚から牡丹餅的な発想で小学校1年生相当の年齢にしては聡い子供に「このまま1人で生きて、父親に恨みを持つ人間に殺されること」と「自分に付いて行って一生をそのレールの上で過ごすこと」の選択肢を突き付けた。
・どのみち生きる理由もなかったので夜土の手を取った。夜土によって「空恵」という名を与えられ、彼の元で過ごすことになった。
・とはいえ、夜土の支部には自身の父親によって大切な者を殺された人達がいたため、過去を抹消するべく夜土の自宅(屋敷)にて生きていた。UGNにはまだ登録せず、訓練も夜土か、秘密を守る彼の知人によって屋敷の庭で行われていた。
・高校2年生の春にようやく「つい最近覚醒したオーヴァード」として支部に顔を出した。ここでPC2(クローン？)に出会う。
・高校3年生の夏に理由は不明だが、夜土がUGNを裏切った。支部が混乱する中、冷静に単独での対処を行った(実際は夜土がジャームとなっていたため、鬼斬りの古太刀の強制力により育ての親といえども冷静に対処していたように見えた)功績を称え、夜土のUGN支部を引き継ぐことになった。

「んー……そうか、アイツ子供なんていたのかぁ。アハハ、目元とかそっくりすぎてウケんだけど」
「夜土兄さんって呼んでもいいよ？」